

Broaden your horizons⑥ ~さあ、視野を広げて!~



チュムリ・アップ・スォ! メディセレのしゃっちょう、
児島です。「チュムリ・アップ・スォ」はカンボジア語
で「こんにちは」という意味です。1年間で唯一時間に
余裕ができるゴールデンウィーク。この期間を利用して、
カンボジア医療活動に参加して参りました。カン
ボジアは、アンコールワット遺跡で有名な歴史ある国です。40年前に起こ
った内戦やポル・ポト政権による殺戮などにより大きな打撃を受けました
が、この10年でめざましい発展を遂げています。しかし、発展しているとはい
え、首都プノンペンから車で2時間ほど行くと医療機関のないコミュニ
ンが多数存在します。今年、カンボジア医療活動を主催する日本青年会議
所医療部会の部会長を仰せつかりましたので、薬剤師に与えられた使命を
果たすべく医療チームを組織いたしました。

薬剤師法第1条に「薬剤師は、調剤、医薬品の供給その他薬事衛生をつかさ
どることによって、公衆衛生の向上および増進に寄与し、もって国民の健康
な生活を確保するものとする」とあります。医薬品の供給も大きな使命で
すが、「公衆衛生の向上および増進に寄与」することも大切な使命です。こ
れらを踏まえ、スタッフを衛生指導チーム、内科チーム、歯科チームに分け、
検診や治療はもちろん、今回は、「教育」を重視した編制としました。この3
つ全てのチームに配置したのが薬剤師です。衛生指導チームには、私を含む
2名の薬剤師を配置して教育にあたりました。カンボジアでは小学校4年生
で永久歯を失う子供や、様々な感染症・寄生虫症を多くみとめます。これら
を発見し、治療することも大切ですが、最も重要なのは「予防」、衛生管理
です。そこで、今年初めての試みとして「母親教室」を開催しました。寝な
がら甘い物を食べさせない、できる限り水は煮沸するなどして使用する、血
液や体液に直接触れない、うがい、手洗い、歯みがき、このようなことを母
親が意識するだけで子供たちの健康状態は大幅に向上するはずで

医療機関のないコミュニンでは、私たちは大変歓迎されます。地元のテ
レビ局も来てくれました。しかし、私達はずっといるわけではではありません。
本来は「病気になるってしまってからそれを治すことより、病気になるに
くい心身を作る。病気を予防し、健康を維持する」ことが大切です。予防の
大切さが少しでも根付いてくれることを心から祈っています。では、チュムリ
アップ・リア(さようなら)。